FENDER LESS KIT　取扱説明書　EF330K44A1

適用機種：DIO110（JF58）

このたびは、本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき、いつも手元に置いて、正しい取扱方法により
永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

■販売店様へ この取扱・取付説明書は、必ずお客様にお渡し下さい。
■お 客 様 へ この取扱・取付説明書は、必ず保管してください。

安全上の注意事項

必ず取扱説明書に書かれていることを厳守して作業を行なって下さい。

この表示を無視して、誤った取扱をすると、
人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

1.製品包装のビニール袋は，子供や幼児がかぶったり吸い込んだりしないよう、
　手の届かないところに片付けるか、廃棄処分すること。（窒息の危険があります。）

2.各取付ボルト及びナットは、規定トルクを厳守し、締め付けること。
（ボルト及びナットの破損や緩みの原因となり,部品の脱落等によって怪我や、死亡事故につながる恐れがあります。）

3.エンジンを始動する場合、換気の良い場所で行うこと。
（排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）

4.エンジン回転中や停止後しばらくの間は、**マフラーは高温になっています**。
・絶対に近くにガソリンなどの危険物や、燃えやすい布などを置かないこと。（火災の原因になります。）
・絶対に人や動物などが触れない場所にとめ、触らないようにすること。（火傷の原因になります。）

5.構造上最低地上高が低くなる場合がある為、マフラーを接地させる無理な運転操作や段差等で
マフラーが擦らないよう注意して下さい。
（マフラーを接地させるような運転を行うと、転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。）

6.法定速度を守り安全運転をすること。
（転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。）

7.マフラーが、フレームやオイルライン等に干渉したままエンジンを始動したり，走行しないこと。
（火災の原因や、転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。）

8.本書は、国家検定整備士資格を持った方を対象にしています。整備士資格をお持ちでない方は、
信頼のおけるお店に取り付けを依頼して下さい。

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び、
物的障害の発生が想定される内容を示します。

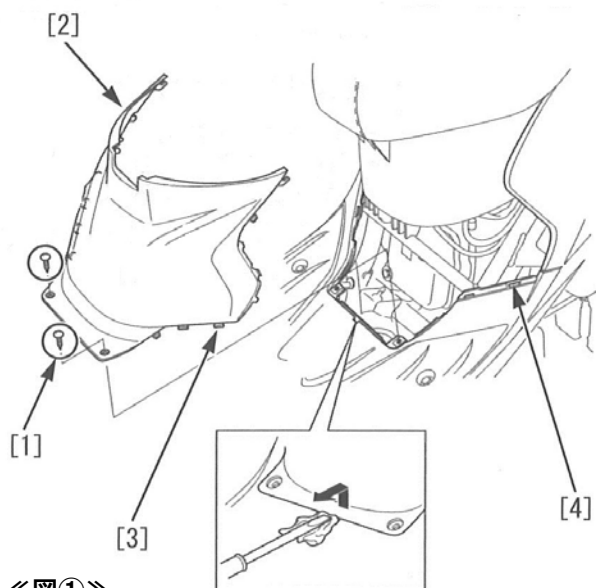
1.指定車種以外の装着は行わないこと。（製品の機能が損なわれ、故障等の原因になります。）
2.製品を分解、加工、改造をしないこと。（製品の機能が損なわれ、故障等の原因になります。）
3.エンジンが冷えてから作業をすること。（エンジンが熱い状態で作業をすると火傷の原因になります。）
4.水平な場所で、車体を安定させてから作業を行うこと。
（作業中オートバイが倒れて怪我をする恐れがあります。）
5.作業する時は怪我防止の為、作業手袋を着用しエッジ部に気をつけて作業行って下さい。
（エッジ部はバリ等がある可能性がある為、手など切ったり怪我をしないよう注意して作業を行って下さい。）

① 水平な場所で車体をセンタースタンド等で安定させてから作業をしてください。

② センターボディカバーを取り外す。（図 1）

スクリュ [1] を 2 本外します。
ドライバー等を使用してセンターボディカバー [2] 下部をフロアパネルから外して前方にずらしてから、
爪を溝から外してセンターボディカバーを取り外します。

※カウルを外すときに爪を割らないように注意してください。

≪図①≫

③ グラブレールを取り外す。

ボルト 3 本を外してグラブレールを取り外します。

④ ラゲッジボックスを取り外す。（図 2）

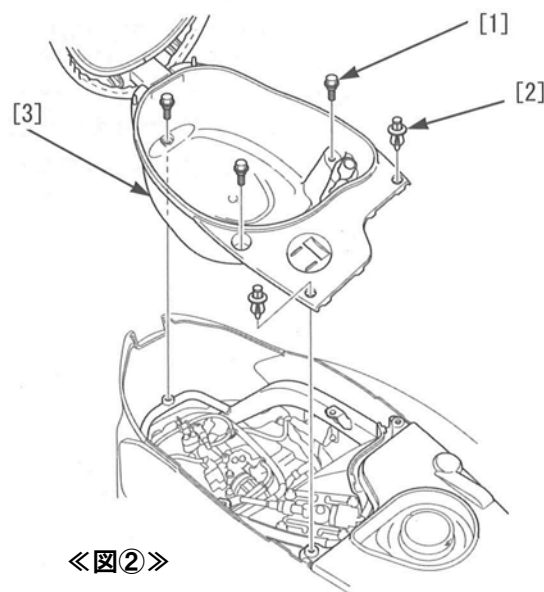
シートを開けてボルト [1] を 3 本、トリムクリップ [2] を 2 個外して、ラゲッジボックスを外します。

≪図②≫

⑤ リヤセンターカバーを取り外す。

トリムクリップを 2 個外してリヤセンターカバーを外します。

⑥ フューエルタンクカバーを取り外す。

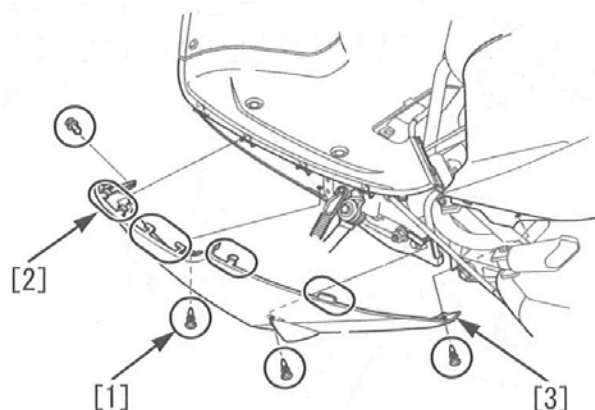
ドレーンホースを外してからカバーを外します。

⑦ サイドカバーを外します。（図 3）

トリムクリップ [1] を 4 個取り外します。
爪 [2] を長穴から外してサイドカバー [3] を取り外します。

反対側も同様に外します。

※ カウルを外すときに爪を割らないように注意してください。

≪図③≫

2015.04.10

⑧ ボディーカバーを取り外す。（図 4）

トリムクリップ [1]2 個を外します。
ボス [2]2 箇所をグロメット [3] から外します。
9P カプラ [4] の接続を外しボディカバーを取り外します。

⑨ ライセンスライトカバーを取り外す。

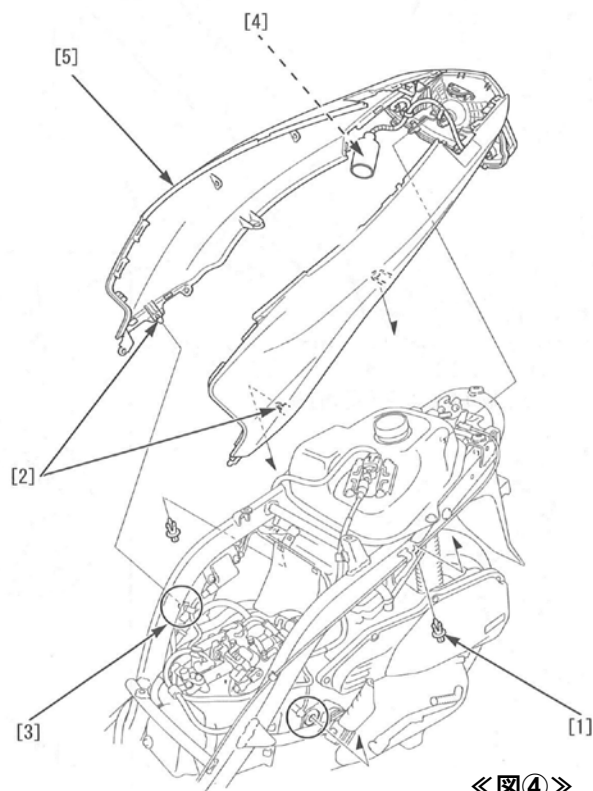
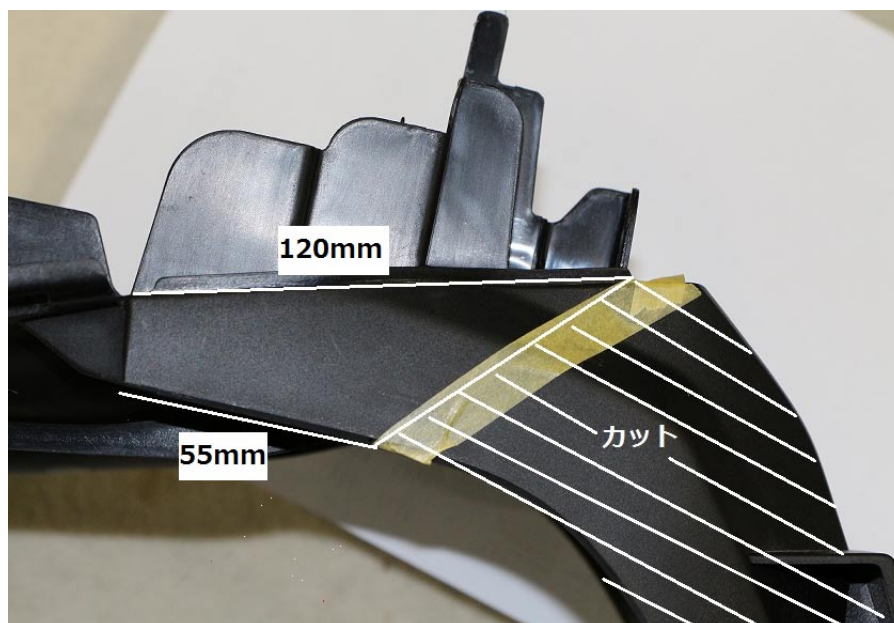
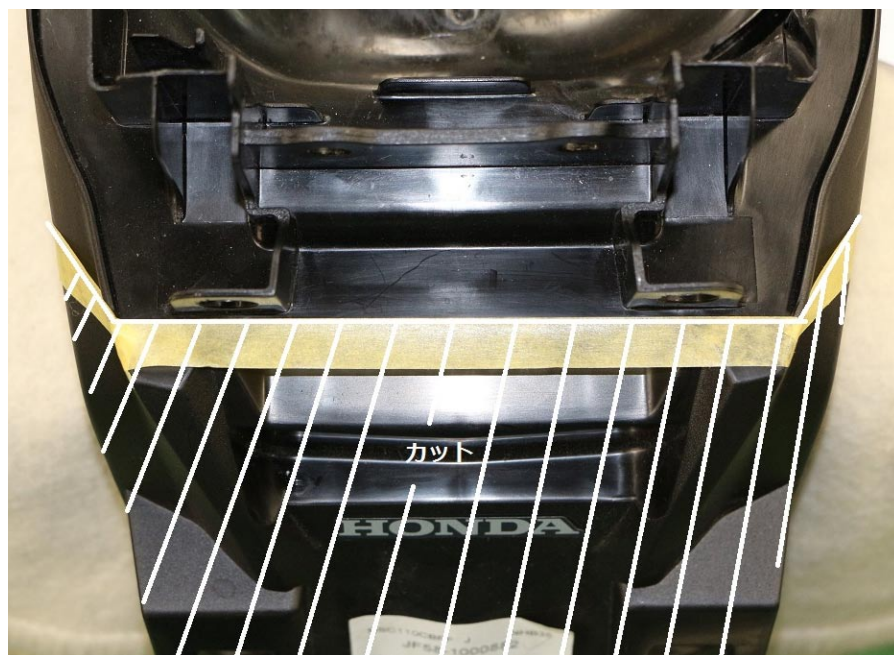
トリムクリップを 2 個外し、ライセンスライトカバーを外します。
ライセンスライトカバーからリフレクターを外します。

⑩ リヤフェンダを取り外す。

ボルトを 4 本外してリヤフェンダを外します。

⑪ リヤフェンダ、ライセンスライトカバーをカット。

カット寸法は下記の写真を参考にカットしてください。

≪図④≫

〈リヤフェンダ〉

・ 左右同じ寸法でカットしてください

※ 裏側にリブがあるので、最初はリブを避けてカットし、最後にリブの部分をカットしてください。

2015.04.10

〈ライセンスライトカバー〉

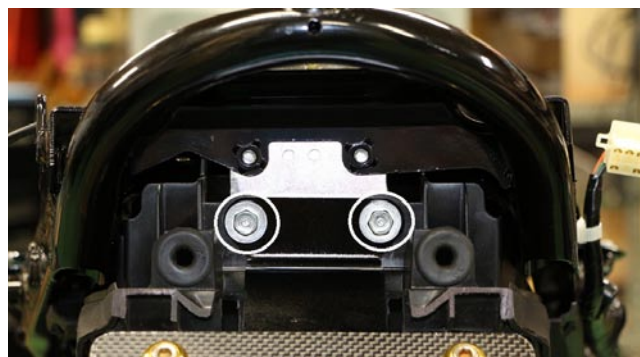
リフレクターが付いていた凹凸部
をカットしてください。

⑫ フェンダレス STAY を取り付ける。(写真①)

フェンダレス STAY にリフレクターを取り付けます。

カットしたリヤフェンダを取り付け、
外した純正ボルト 2 本でフェンダレス STAY を
取り付けします。

※ 取り付け後リヤフェンダに干渉してたら、干渉部を
カットしてください。

カットしたライセンスライトカバーを取り付けます。

≪写真①≫

⑬ 外した逆の順番でカウルを元に戻してください。

走行前に
ｳｨﾝｶｰ、ﾃｰﾙﾗｲﾄの動作確認を必ず行ってください。、またﾅﾝﾊﾞｰ灯の確認もしてください。
万が一確認をせず、間違った配線で走行してしまった場合に、重大な事故が起こる危険性がありますので、
必ず確認をしてから走行してください。各部のﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄの締め付け確認も必ず行ってください。

メンテナンスについて
飛び石などによって、本体の塗装がはげてしまう場合があります。
万が一剥げてしまいましたらﾀｯﾁﾍﾟﾝ等で修正して下さい。
剥げたままにしておくと錆が発生してしまい、本製品の故障の原因になります。

●同梱部品について

	部品名	個数
1	フェンダーレス本体	1

注意

1. 本製品のパーツリストをもとに部品をご確認してから製品の取付をお願いします。
2. 取付・調整が終りましたら、各部分のボルト・ナットの締め忘れが無い様にご注意下さい。
3. 取外した純正部品 (ボルト等) は元に戻す際に必要になりますので、必ず保管して下さい。

※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。
※当社の取り扱い説明書等、十分ご確認の上ご使用下さい。
※当社製品以外の保証は一切お受けできませんので予めご了承下さい。
※走行を重ねていくと飛び石などで本製品の塗装が剥がれてしまう場合があります。
上記の理由でのご返品はお受け出来ないことを、予めご了承下さい。

有限会社エンデュランス 〒350-0822 埼玉県川越市大字山田1726 TEL 049-222-7770 FAX 049-226-1625

2015.04.10